

北陸地域国際物流戦略チームの活動について

北陸地域国際物流戦略チーム

本国会： 北陸地域の国際物流に関する重要事項について協議・提言

幹事会： 本国会に付すべき事項の取りまとめ、国際物流の課題についての情報交換並びに検討を行う。特に、日本海側拠点港の具体化に向けた検討を進める。

専門部会： 特定の課題について検討を行うことを目的として設置

1) 物流戦略チームの再開

北陸地域の物流に係る課題・施策について、幅広い意見・情報交換と問題意識を共有し、具体的な施策を推進するために、平成18年8月に産学官で構成される組織として北陸地方整備局および北陸信越運輸局が合同で設置し、平成19年11月に取り組むべき課題と方策について提言書を取まとめた。

その後、提言書の方策が具現化される一方で、東日本大震災及び日本海側拠点港選定を契機に、平成24年3月に活動を再開し、新たな国際物流の課題についての情報交換を行い、特定の課題については、専門部会を設置して検討を行うこととした。

2) 広域バックアップ専門部会の設置

今後、発生が懸念されている首都直下地震や南海トラフ巨大地震等の最悪のシナリオを想定した際に、北陸地域としてのバックアップ体制構築の方策を検討することを目的に、防災・物流・経済関係の有識者、物流関係者、関係行政機関で構成される「広域バックアップ専門部会」（座長：東北学院大学柳井雅也教授）を設置（H24.12）した。



平成24年度の取り組み

●第1回専門部会開催：平成24年12月12日（水）（於金沢市）

〔バックアップ体制への提案事項〕

- ①社会インフラの確保（港湾等）
- ②事業継続の支援制度充実
- ③災害時における情報共有

●第2回専門部会開催：平成25年3月8日（金）（於新潟市）

〔大規模災害発生時に対するサプライチェーン体制への備え〕

事務局より、大規模災害時においてもスムーズに代替輸送手段が確保できるよう、平成25年度に「代替輸送訓練」の実施に関し了承された。

平成25年度の取り組み

●第1回専門部会開催：平成25年7月24日（木）（於富山市）

・進捗状況の報告、委員等からの情報提供、討議

●代替輸送訓練の実施

・首都圏直下地震及び南海トラフ巨大地震を対象とした代替輸送訓練を実施。

ワークショップ 首都圏；平成25年6月18日（火）

南海トラフ；平成25年8月1日（木）

図上訓練 首都圏；平成25年8月23日（金）

南海トラフ；平成25年10月9日（水）

●第2回専門部会開催：平成26年2月20日（木）（於金沢市）

・代替輸送訓練報告、委員等からの情報提供、今後の方向性、討議

